

記者発表：徳島県政記者クラブ

平成29年8月17日  
四国地方整備局  
小松島港湾・空港整備事務所

## 小学生親子 みなと見学会に参加 ～ 海上から地元のみなとを見て学ぶ ～

国土交通省 四国地方整備局 小松島港湾・空港整備事務所は、8月22日(火)に沖洲地区に在住の小学生の親子を対象に、当事務所所有の港湾業務艇「ひのみね」によるみなと見学会を、下記のとおり実施します。

徳島市の沖洲を出発し、沖洲岸壁、吉野川河口、津田ふ頭を一周する30分コースで、地元の港や町の様子を普段見ることのできない海上から見学します。みなと見学会後は、港に関するパネル説明を行い、港の役割を勉強します。

なお、この催しは、沖洲公民館からの依頼を受けて、当事務所が開催するものです。

「ひのみね」によるみなと見学会の取材については、乗船人数に限りがあるため、乗船しての取材をご希望の方は、別紙にて事前にお申込みください。

### 記

- |        |  |
|--------|--|
| 1:日 時  | 平成29年8月22日(火) 10:00～12:00  |
| 2:場 所  | 徳島市沖洲マリンターミナル 別添図参照  |
| 3:内 容  | 「ひのみね」によるみなと見学会<br>①10:00～ ②11:00～ (各便 所要時間30分)                      |
| 4:対象者  | 沖洲地区にお住まいの小学生と保護者  |
| 5:取材申込 | 取材を希望される方は別紙申込様式にて、FAXで申込みください。<br>なお、申込期限を8月21日(月)12時までとします。        |
| 6:その他  | ヒールの高い靴やサンダル等をご遠慮ください。乗船できない場合がございます。<br>天候不良により、みなと見学会を中止する場合があります。 |

※ 本施策は、四国圏広域地方計画の広域プロジェクト【No.5 地域の自律的・持続的発展に向けた「資国」産業競争力強化プロジェクト】などに該当します。

【問い合わせ先】 ◎:主な問い合わせ先

国土交通省 四国地方整備局 小松島港湾・空港整備事務所 電話 0885-32-3357

副 所 長: 森 和彦

◎沿岸防災対策官:大野 誠彦

小松島港湾・空港整備事務所  
沿岸防災対策室 宛  
(FAX 0885-35-0010)

## 港湾業務艇「ひのみね」みなと見学会 取材申込書

※中止時のご連絡に必要となります。

8月21日(月) 12時までにFAXで申込みください。

|            |      |      |     |
|------------|------|------|-----|
| 貴社名        |      |      |     |
| 連絡先<br>※   | TEL: | FAX: |     |
| 代表者        |      |      |     |
| 取材者        |      |      | 計 人 |
| 乗船<br>希望便  |      |      |     |
| 連絡事項<br>など |      |      |     |

# 会場案内図

別添図1



# みなと見学会 ルート図

別添2



総トン : 19GT  
最大速度 : 25ノット  
全長 : 16.7  
幅 : 4.2m  
喫水 : 0.62m  
建造年月 : 平成28年7月

# 港湾業務艇「ひのみね」

別添3



## SHIP - Data

総トン数: 19GT  
最大航海速力: 26.3ノット  
最大搭載人員: 20名  
全長/型幅/型深さ/喫水:  
16.7m/4.2m/2.0m/0.62m  
建造: 平成28年7月  
船籍: 小松島市  
所属: 国土交通省四国地方整備局  
小松島港湾・空港整備事務所

## ～概要～

小松島港湾・空港整備事務所の3代目港湾業務艇(監督測量船)。

海底地形探査装置が常設されており、災害時でも即座に被災現場の水中状況調査が可能。緊急物資輸送の海上輸送などにおいて活躍が期待される。

船速が向上したことにより、四国の港湾業務艇の空白域であった徳島県南部から高知県東部まで航行することが可能となった。